

- 問1 阿賀野川のように蛇行する河川の流域において、等高線のわずかな広がりから確認できる周囲より少し高い「微高地」は、古くから集落や畑として利用されてきました。この土地が、周囲の低い土地ではなく居住地として選ばれた理由を説明したものと、最も適切なものはどれですか。 (2018年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---------------------------------------|
| 1. 河川が山地を削って作った階段状の地形で、敵の侵入を防ぐ防衛拠点として有利だから。 | 2. 河口付近で堆積した砂が海風を防ぐ役割を果たし、温暖な気候が保たれるから。 | 3. 土砂が堆積した栄養豊富な平坦地であり、水を引き込みやすいため大規模な水田開発に適しているから。 | 4. 洪水による浸水被害を避けやすく、周囲の低地に比べて水はけが良いため。 |
|---|---|--|---------------------------------------|
- 問2 三重県の志摩半島や三陸海岸南部に見られる複雑な海岸線は、その形状から「波が穏やかである」という特徴があります。この特徴を活かして盛んに行われている産業と、その理由の組み合わせとして適切なものを選びなさい。 (2016年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|--------------------------------------|---|--|
| 1. 真珠やカキの養殖業：入り江が深く、外海の荒波の影響を受けにくいため。 | 2. 大規模な稲作：背後に広大な平坦な土地が広がり、機械化しやすいため。 | 3. 重化学工業のコンビナート：海岸線が直線的で、大型船が高速で巡航しやすいため。 | 4. 砂浜海岸での観光業：遠浅の海岸が続く、大規模な海水浴場を整備しやすいため。 |
|---------------------------------------|--------------------------------------|---|--|
- 問3 長野県などの山々に囲まれた地域（中央高地）では、夏と冬の気温差や昼と夜の気温差が非常に大きくなり、年間降水量が少なくなる傾向があります。このような気候の特徴が生じる地理的な理由として最も適切なものはどれですか。 (2020年 香川県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 一年を通じて偏西風が強く吹き抜けるため、低気圧や前線が停滞しにくく乾燥した空気が保たれるから | 2. 暖流である日本海海流（対馬海流）の影響により、年間を通じて雲が発生しやすく日照時間が短いから | 3. シベリア高気圧から吹き出す北西の季節風が山を越えて吹き込み、冬に大量の降雪をもたらすから | 4. 周囲を高い山々に囲まれているため、湿った季節風が遮られ、熱がこもりやすい盆地特有の地形であるから |
|---|---|---|---|
- 問4 松本市などに代表される中央高地の気候について、富山市（日本海側）や名古屋市（太平洋側）の統計と比較したとき、その特徴として最も適切な説明を選びなさい。 (2018年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------------|---|---|---------------------------------|
| 1. 年間を通して降水量が比較적으로少なく、夏と冬の気温差が大きくなる。 | 2. 梅雨や台風の影響を強く受けるため、夏から秋にかけての降水量が非常に多い。 | 3. 一年中温暖な気候であり、冬でも最低気温が氷点下になることはほとんどない。 | 4. 冬は北西の季節風の影響で降雪量が多く、夏は比較的涼しい。 |
|--------------------------------------|---|---|---------------------------------|
- 問5 地形図において土地の起伏を読み取る際、等高線の描かれ方とその地形の特徴について正しく説明しているものはどれか。 (2018年 鹿児島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------|--------------------------------|---------------------------------|----------------------------------|
| 1. 等高線の間隔が広い場所は、傾斜が急な斜面になっている。 | 2. 等高線の間隔が狭い場所は、傾斜が急な斜面になっている。 | 3. 等高線の間隔が広い場所は、崖などの切り立った地形である。 | 4. 等高線の間隔が狭い場所は、周囲よりも標高が低い窪地である。 |
|--------------------------------|--------------------------------|---------------------------------|----------------------------------|
- 問6 冬の日本海側で世界的に見ても非常に多くの降雪が観測される理由について、日本海を流れる海流の性質に着目して説明したものと、最も適切なものを選びなさい。 (2020年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 黒潮の分流である対馬海流が、冬の間だけ日本海から太平洋側へと流れを変え、湿った空気を内陸へと押し出すため | 2. 暖流である対馬海流の上を冷たい季節風が吹き抜ける際、海面から大量の水蒸気が供給されて雪雲が発達するため | 3. 寒流であるリマン海流が日本海の水温を極端に下げため、空気中のわずかな水分がすべて結晶化して降るため | 4. 対馬海流によって運ばれた暖かい空気が、上空の冷たい季節風と混ざり合うことで日本海の中央部に巨大な低気圧ができるため |
|---|--|--|--|
- 問7 日本の気候において、冬に日本海側の地域で雪が多く降る要因を、海流と季節風の性質から説明したものと最も適切なものを選択してください。 (2016年 鹿児島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 太平洋側から吹く湿った季節風が、暖流である黒潮の影響で上昇気流となり、奥羽山脈を越えて雪を降らせるため。 | 2. 北から南下する親潮と、南から北上する対馬海流が日本海でぶつかり、その衝撃で海面から大量の雪が舞い上がるため。 | 3. 大陸から吹く冷たく乾燥した季節風が、暖流である対馬海流の上を通る際に水蒸気を蓄え、雲が発達するため。 | 4. 大陸から吹く冷たく乾燥した季節風が、寒流であるリマン海流によって急激に冷やされ、空気中の水分が凍るため。 |
|---|---|---|---|
- 問8 山地が海岸まで迫り、起伏の多い土地が沈むことによって形成された、奥行きのある細かな湾と小さな岬が交互に連続する複雑な形状の海岸地形を何というか。 (2020年 鳥取県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|---------|-------|----------|
| 1. 干拓地 | 2. 海岸段丘 | 3. 砂州 | 4. リアス海岸 |
|--------|---------|-------|----------|
- 問9 2万5千分の1の地形図において、函館駅周辺の市街地の南西に位置する函館山周辺の土地利用について述べたものとして、適切なものはどれですか。なお、この地域の山岳部の斜面には等高線が密集しており、急傾斜地となっています。 (2021年 兵庫県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|------------------------------------|---|---|
| 1. 等高線の間隔が広いため、平坦な地形を活かして大規模な工場団地が建設されている。 | 2. 山脚部の緩やかな傾斜地を利用して、広大な果樹園が広がっている。 | 3. 等高線の間隔が狭く急斜面であるため、寺院や神社の記号が見られ、公園などとして利用されている。 | 4. 標高が低く平坦な土地が続いているため、広範囲にわたって水田として利用されている。 |
|--|------------------------------------|---|---|
- 問10 日本海側の気候に属する京都府北部の舞鶴市において、冬の時期に降水量（降雪を含む）が多くなる要因について、季節風と地形の関係から説明したものとして最も適切なものを選びなさい。 (2016年 愛知県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 赤道付近で発生した低気圧が北上し、暖かい海水の影響を受けて冬場でも湿った空気が日本海側に流れ込み続けるため。 | 2. シベリア高気圧から吹き出す冷たく乾いた北西の季節風が、日本海を渡る際に水蒸気を蓄え、山脈にぶつかって上昇気流が生じるため。 | 3. 小笠原高気圧から吹き出す湿った南東の季節風が、山脈を越える際に水分を放出し、ふもとの地域に乾燥した風をもたらすため。 | 4. 年間を通して安定した偏西風が吹くことで、大陸からの乾燥した空気が常に供給され、上昇気流が発生しやすくなるため。 |
|---|--|---|--|
- 問11 ある地域の地形図において、等高線が密集している場所から、等高線の間隔が広くなった緩やかな斜面へと変化する地点があります。その緩やかな斜面に、円の中に点が描かれた地図記号が多数確認できる場合、その地域の状況を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2022年 秋田県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 土地の傾斜が急であるため、土砂災害を防ぐ目的でスギやヒノキなどの針葉樹が植えられている。 | 2. 土地の傾斜が緩やかであり、モモやブドウなどの果樹を栽培する土地として利用されている。 | 3. 標高が高い山地であり、冷涼な気候を活かしてキャベツやレタスなどの高原野菜が栽培されている。 | 4. 標高が低く平坦な土地であり、水を多く必要とする米を生産する水田として利用されている。 |
|---|---|--|---|